

# 河内の原野に出現した巨大古墳は、倭国王の実像を投影する

大阪府の東南部、羽曳野市から藤井寺市にかけて巨大な前方後円墳が集中して造られた東西4km、南北4kmのエリアを古市古墳群と呼んでいます。

古市古墳群は墳丘長200mを超える7基の巨大古墳を含む前方後円墳30、方墳53、円墳38、墳形不明9、合計130基の古墳で構成されています。2020年2月判明分。このうち、墳丘が現存する古墳は45基です。この古墳群は4世紀の後半から6世紀中葉の約150年間に形成されました。

古市古墳群は墳丘長400mを超える超大型の応神天皇陵古墳から1辺10mにも満たない小型の方墳や円墳まで、バラエティに富む群構成をとっています。また、埋葬施設でも、墳形や規模に応じたさまざまな葬法が採用されています。一方、副葬品では鉄製の武器や武器、農具の多量副葬が目立つようになり、加えて金や銀を使ったきらびやかな製品が含まれるようになります。これらの特色から古市古墳群は、大王とその一族や大王に仕えた人々の墓所だと考えられます。

3世紀後半以降巨大な大王墳は奈良盆地で築造されました。ところが4世紀後半になると、大王墳の築造地は、古市古墳群と約10km西方の堺市百舌鳥古墳群に移動します。この変化については、河内勢力が力を増し、大和の勢力にとって替わって政権の地位にいた証拠だとみる説や、大王の拠点は変わらず大和に所在しながら、墳墓造りだけを大阪平野に進めたとする説など、興味深いさまざまな議論をよんでいます。

## 古市古墳群とは



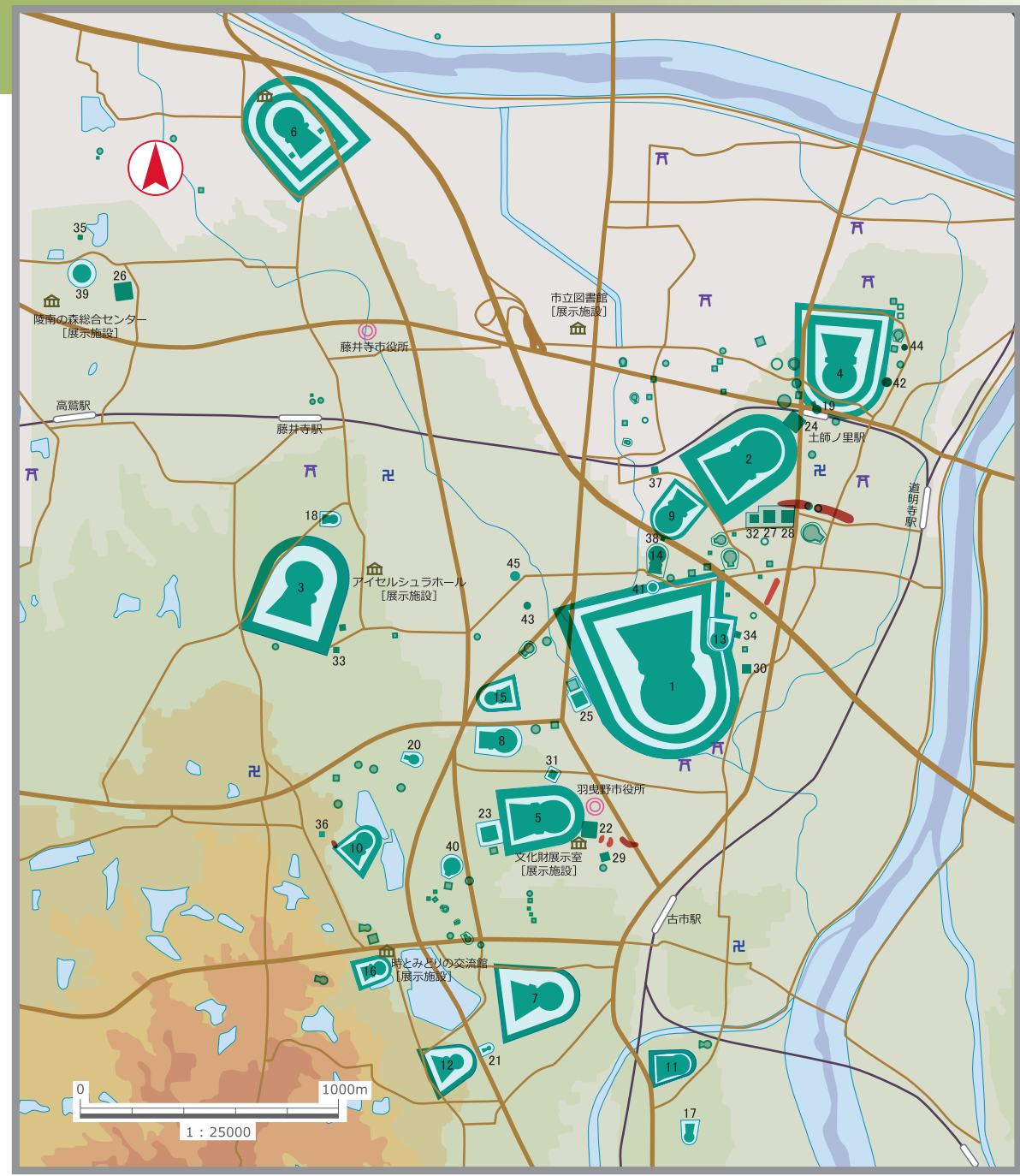
# 世界遺産 百舌鳥・古市古墳群 古代日本の墳墓群

## 古市古墳群



Mozu-Furuichi Kofun Group : Mounded Tombs of Ancient Japan

## 古市古墳群分布図



番号	古墳名	大きさ	形式	番号	古墳名	大きさ	形式	番号	古墳名	大きさ	形式
1	応神天皇陵(誉田御廟山)	425	前	16	峯ヶ塚[史跡]	96	前	31	野中[史跡]	37	方
2	仲姫命陵(仲津山)	290	前	17	春日山田皇女陵(高屋八幡山)	85	前	32	助太山[史跡]	36	方
3	仲哀天皇陵(岡ミサンザイ)	245	前	18	鉢塚[史跡]	60	前	33	割塚[史跡]	30	方
4	允恭天皇陵(市野山)	230	前	19	唐櫃山[史跡]	59	前	34	東馬塚[応神陵陪塚]	30	方
5	墓山[応神陵陪塚・史跡]	225	前	20	稲荷塚[史跡]	50	前	35	隼人塚[雄略陵陪塚]	20	方
6	津堂城山[応神陵陪塚・史跡]	210	前	21	小白髪山[清寧陵陪塚]	46	前	36	野々上[仁賢陵陪塚]	20	方
7	白鳥陵(前の山)	200	前	22	向墓山[応神陵陪塚]	68	方	37	松川塚[史跡]	25	方
8	野中宮山	154	前	23	浄元寺山[史跡]	67	方	38	赤面山[史跡]	22	方
9	古室山[史跡]	150	前	24	鍋塚[史跡]	63	方	39	雄略天皇陵(島泉丸山)	75	円
10	仁賢天皇陵(ボケ山)	122	前	25	東山[史跡]	57	方	40	青山[史跡]	62	円
11	安閑天皇陵(高屋築山)	122	前	26	雄略天皇陵(島泉平塚)	50	方	41	誉田丸山[応神陵陪塚]	50	円
12	清寧天皇陵(白髪山)	115	前	27	中山塚[仲姫陵陪塚]	50	方	42	宮の南塚[允恭陵陪塚]	40	円
13	二ツ塚[応神陵陪塚]	110	前	28	八鳥塚[仲姫陵陪塚]	50	方	43	善所山[史跡]	22	円
14	大鳥塚[史跡]	110	前	29	西馬塚[応神陵陪塚]	45	方	44	衣縫塚[允恭陵陪塚]	20	円
15	はさみ山[史跡]	103	前	30	栗塚[応神陵陪塚]	43	方	45	サント山[応神陵陪塚]	30	不明

(赤字は世界遺産の構成資産) (※陵参:陵墓参考地) (大きさの単位:m、前:前方後円墳、方:方墳、円:円墳)

編集・発行 古市古墳群世界遺産連絡会議

羽曳野市 世界文化遺産推進室 〒583-8585 羽曳野市豊田4-1-1 TEL 072-958-1111 <http://www.city.habikino.osaka.jp/>

藤井寺市 世界遺産登録推進室 〒583-8583 藤井寺市岡1-1-1 TEL 072-939-1111 <http://www.city.fujidera.osaka.jp/>

令和2(2020)年2月

## 世界遺産とは

# 世界遺産登録は、人類が共有する未来へのメッセージ

1972年ユネスコ総会で「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約(世界遺産)」が採択されました。この条約は文化遺産及び自然遺産を人類全体のための遺産として損傷や破壊等の脅威から保護・保存し、次世代に継承することが重要であるとの観点から、国際的な協力及び援助の体制を確立することを目的としています。

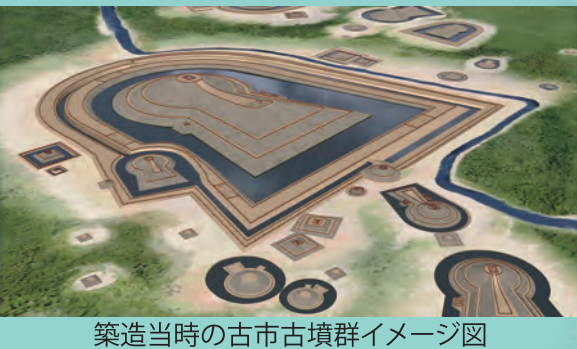
わが国では、1992年にこの条約を批准し、世界の仲間入りを果たしました。現在では193カ国が世界遺産条約を批准しています。

世界遺産は2020年2月現在、文化遺産869件、自然遺産213件、複合遺産39件、合計1121件が登録されています。

日本国内では2020年2月現在、文化遺産19件、自然遺産4件、合計23件が登録されています。

「百舌鳥・古市古墳群」は2019年7月に世界遺産一覧表に記載されました。これまで地域の方々を中心に保護されてきた「百舌鳥・古市古墳群」を将来にわたって守り・伝えていくため、今後もその価値や魅力の発信に、積極的に取り組んでまいります。

百舌鳥古墳群【近つ飛鳥博物館】



築造当時の古市古墳群イメージ図



遺産名称	所在地	本登録年
法隆寺地域の仏教建造物	奈良県	平成5年
姫路城	兵庫県	平成5年
屋久島	鹿児島県	平成5年
白神山地	青森・秋田県	平成5年
古都京都の文化財	京都府・滋賀県	平成6年
白川郷・五箇山の合掌造り集落	岐阜・富山県	平成7年
原爆ドーム	広島県	平成8年
厳島神社	広島県	平成8年
古都奈良の文化財	奈良県	平成10年
日光の社寺	栃木県	平成11年
琉球王国のグスク及び関連遺産群	沖縄県	平成12年
紀伊山地の霊場と参詣道	三重・奈良・和歌山県	平成16年
知床	北海道	平成17年
石見银山遺跡とその文化的景観	島根県	平成19年
小笠原諸島	東京都	平成23年
早稲田と津島を結ぶ、国産の稲穂と稲穂	岩手県	平成23年
富士山—信仰の対象と芸術の源泉	静岡・山梨県	平成25年
富岡製糸場と絹産業遺産群	群馬県	平成26年
明治日本の産業革命遺産	鹿児島・熊本・大分・徳島・岡山・山口・香川県・高松・愛媛・福岡県	平成27年
ル・コルビュゼの建築作品	東京都・その他	平成28年
「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群	福岡県	平成29年
長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産	長崎・熊本県	平成30年
百舌鳥・古市古墳群—古代日本の墳墓群	大阪府	令和元年

日本の世界遺産(文化19件、自然4件、合計23件)